



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 株式会社帝国電機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6333 URL <https://www.teikokudenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 頃安 義弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務本部長 (氏名) 村田 潔 TEL 0791-75-4160
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	12,909	26.8	2,288	115.3	2,774	124.2	1,894	136.0
2022年3月期第2四半期	10,179	6.1	1,063	15.1	1,237	24.7	802	4.4

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,313百万円 (144.5%) 2022年3月期第2四半期 1,355百万円 (102.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	100.57	—
2022年3月期第2四半期	41.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	42,230	32,454	76.0
2022年3月期	39,001	30,291	77.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 32,104百万円 2022年3月期 30,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	18.00	—	32.00	50.00
2023年3月期	—	58.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	58.00	116.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,730	20.2	4,480	79.6	5,050	71.0	3,520	77.1	191.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	20,440,038株	2022年3月期	20,440,038株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,751,953株	2022年3月期	1,435,876株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	18,838,069株	2022年3月期2Q	19,395,125株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧米に続いてアジアでも新型コロナウイルス感染症による行動制限が徐々に緩和され、経済活動の正常化が進展しました。一方で、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高止まりやロシア産天然ガスの供給不安、中国のゼロコロナ政策の継続に起因するサプライチェーンの混乱等により歴史的な高インフレが発生し、インフレ抑制に向けた主要国の利上げによる設備投資意欲の減退懸念も含め、景気後退懸念が強まっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力となるポンプ事業を取り巻く環境は、主要顧客である化学業界において、原材料価格の高騰やサプライチェーンの逼迫等による影響を受けてはいるものの、設備投資が底堅く続いていることから、堅調に推移しております。一方で、電子部品事業においては、半導体等の部品不足は徐々に回復傾向にあるものの、自動車の減産等の影響は続いており、未だ先行き不透明な状況であります。

このような状況を受け、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、12,909百万円（前年同期比26.8%増）となりました。利益面につきましては、主にポンプ事業の売上増加や利益率改善、為替影響等により、営業利益は2,288百万円（同115.3%増）、為替差益356百万円発生等により、経常利益は2,774百万円（同124.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,894百万円（同136.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（ポンプ事業）

ポンプ事業は、特に中国市場を中心としたアジア市場において、ケミカル機器キャンドモータポンプ等が増加したことにより、堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は11,985百万円（前年同期比30.7%増）、連結売上高に占める割合は92.9%となりました。また、営業利益は、売上高の増加や利益率の改善、為替影響等により2,248百万円（同119.1%増）となりました。

（電子部品事業）

電子部品事業は、売上高は805百万円（前年同期比5.7%増）、連結売上高に占める割合は6.2%となりました。

また、営業利益は、売上高の増加及び粗利率の改善等により、27百万円（前年同期比625.6%増）となりました。

（その他）

その他は、売上高は118百万円（前年同期比52.2%減）、連結売上高に占める割合は0.9%となりました。

また、営業利益は、売上高の減少等により12百万円（同63.0%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は31,339百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,239百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,277百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,071百万円増加したことによるものであります。固定資産は10,890百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。

この結果、総資産は、42,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,229百万円増加いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は8,190百万円となり、前連結会計年度末に比べ822百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が367百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,584百万円となり、前連結会計年度末に比べ242百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、9,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,065百万円増加いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は32,454百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,163百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,286百万円、為替換算調整勘定が1,387百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は76.0%（前連結会計年度末は77.0%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月11日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2022年11月11日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,441,811	15,719,674
受取手形、売掛金及び契約資産	6,604,424	7,675,817
電子記録債権	1,278,989	1,423,196
製品	1,805,280	2,669,499
仕掛品	1,846,682	2,039,380
原材料及び貯蔵品	1,558,859	1,870,247
その他	1,177,334	609,606
貸倒引当金	△613,722	△668,041
流動資産合計	28,099,659	31,339,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,622,790	4,548,389
その他（純額）	4,067,090	4,201,240
有形固定資産合計	8,689,880	8,749,629
無形固定資産		
その他	181,692	155,516
無形固定資産合計	181,692	155,516
投資その他の資産	2,029,891	1,985,772
固定資産合計	10,901,464	10,890,919
資産合計	39,001,124	42,230,300
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,110,839	2,122,642
電子記録債務	635,722	717,450
短期借入金	340,000	320,000
未払法人税等	497,494	865,117
製品保証引当金	35,911	48,164
賞与引当金	520,341	510,939
その他	3,227,848	3,606,625
流動負債合計	7,368,157	8,190,939
固定負債		
長期借入金	79,380	87,220
退職給付に係る負債	533,544	565,298
その他	728,974	932,112
固定負債合計	1,341,899	1,584,630
負債合計	8,710,057	9,775,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,143,675	3,143,675
資本剰余金	3,331,904	3,334,708
利益剰余金	23,882,434	25,168,883
自己株式	△1,864,953	△2,409,846
株主資本合計	28,493,060	29,237,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	419,567	372,447
為替換算調整勘定	1,110,077	2,497,272
退職給付に係る調整累計額	△3,691	△2,508
その他の包括利益累計額合計	1,525,953	2,867,211
非支配株主持分	272,053	350,096
純資産合計	30,291,067	32,454,729
負債純資産合計	39,001,124	42,230,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	10,179,157	12,909,757
売上原価	6,056,552	7,413,152
売上総利益	4,122,604	5,496,604
販売費及び一般管理費	3,059,549	3,207,719
営業利益	1,063,055	2,288,885
営業外収益		
受取利息	27,539	48,485
受取配当金	17,677	19,794
受取賃貸料	16,613	15,842
為替差益	17,427	356,134
その他	110,864	68,739
営業外収益合計	190,123	508,996
営業外費用		
支払利息	8,306	16,578
その他	7,030	6,547
営業外費用合計	15,337	23,126
経常利益	1,237,840	2,774,755
特別損失		
固定資産売却損	13,148	—
特別損失合計	13,148	—
税金等調整前四半期純利益	1,224,692	2,774,755
法人税等	400,446	831,011
四半期純利益	824,246	1,943,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,300	49,161
親会社株主に帰属する四半期純利益	802,945	1,894,583

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	824,246	1,943,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,677	△47,120
為替換算調整勘定	517,148	1,416,076
退職給付に係る調整額	4,298	1,183
その他の包括利益合計	531,124	1,370,140
四半期包括利益	1,355,370	3,313,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,333,784	3,235,841
非支配株主に係る四半期包括利益	21,586	78,043

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2022年2月9日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式326,800株の取得を行いました。また、2022年6月29日開催の取締役会決議に基づき、2022年7月28日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式10,800株の処分を行いました。この結果、単元未満株式の買取りによる取得も含め、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が2,803千円、自己株式が544,892千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,334,708千円、自己株式が2,409,846千円となっております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2021年4月1日至2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
日本	3,212,823	761,679	3,974,502	248,509	4,223,012
欧米	2,286,878	—	2,286,878	—	2,286,878
アジア	3,669,266	—	3,669,266	—	3,669,266
顧客との契約から生じる収益	9,168,968	761,679	9,930,647	248,509	10,179,157
外部顧客への売上高	9,168,968	761,679	9,930,647	248,509	10,179,157
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,168,968	761,679	9,930,647	248,509	10,179,157
セグメント利益	1,026,611	3,845	1,030,456	32,599	1,063,055

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 売上高は当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,030,456
「その他」の区分の利益	32,599
四半期連結損益計算書の営業利益	1,063,055

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
日本	3,674,346	805,098	4,479,444	118,907	4,598,352
欧米	2,722,303	—	2,722,303	—	2,722,303
アジア	5,589,101	—	5,589,101	—	5,589,101
顧客との契約から生じる収益	11,985,751	805,098	12,790,850	118,907	12,909,757
外部顧客への売上高	11,985,751	805,098	12,790,850	118,907	12,909,757
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,985,751	805,098	12,790,850	118,907	12,909,757
セグメント利益	2,248,938	27,900	2,276,838	12,046	2,288,885

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 売上高は当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,276,838
「その他」の区分の利益	12,046
四半期連結損益計算書の営業利益	2,288,885

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	13,721,033	42.2
電子部品事業 (千円)	805,109	5.7
報告セグメント計 (千円)	14,526,143	39.5
その他 (千円)	64,488	△64.0
合計 (千円)	14,590,632	37.8

(注) 金額は、販売価格によっております。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
ポンプ事業	14,471,502	33.6	13,252,723	41.6
電子部品事業	797,488	5.2	170,414	6.1
報告セグメント計	15,268,990	31.8	13,423,137	41.0
その他	102,729	△49.2	99,870	2.3
合計	15,371,720	30.4	13,523,008	40.6

(注) 金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	11,985,751	30.7
電子部品事業 (千円)	805,098	5.7
報告セグメント計 (千円)	12,790,850	28.8
その他 (千円)	118,907	△52.2
合計 (千円)	12,909,757	26.8